

【早稲田電気の魅力】

日本を代表する スーパーゼネコン

執筆責任 (株)大林組 設備リニューアル企画室
設備企画部 人事企画課 軒山幸一

会社概要：

株式会社大林組 (Obayashi Corporation)

創業：1892 年 1 月 (創業 133 年)

本社所在地：東京都港区港南 2 丁目 15 番 2 号

売上高：26,201 億円 (連結)

従業員数：9,386 名 (2025 年 3 月現在)

スーパーゼネコンの一角。ゼネコンとは、総合的な建設業を営む企業のことです。元請として工事一式を請け負い、様々な専門工事会社と協力して工事を行います。ゼネコンの中でもトップクラスの業績を誇る企業は「スーパーゼネコン」と呼ばれ、都市開発や国を支えるインフラ工事などを担っています。国内建設事業を中核とし、海外建設事業、開発事業、グリーンエネルギー事業、新領域ビジネスの 5 分野へ事業を展開しています。

EWE 関係技術者の活躍の場：

電気系の技術者としては主に、次にあげる 2 つの活躍の場があります。

1. 設備職 (エンジニアリング職)
2. 機電職

設備職は「設計」「生産」「見積」「技術開発」「その他」に部門が分類されており、1 部署に限定されず配属されます。人体で例えると建築職が骨格をつくり、血液や臓器をつくって命を吹き込むこ

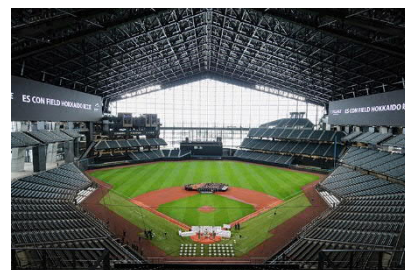
とが設備職の役割です。電気系出身者は建物の受配電から照明、コンセントに至るまで様々な電気設備に携わります。建物の用途は限定されず幅広い用途の建物を担当します。弊社の特徴として入社してから原則 3 年で設計・施工・見積の業務を担当 (ジョブローテーション) したのち、適性にあった業務へと移行していくことができます。エンジニアリング職は設備職の中でも、高度技術を要する生産施設や環境施設のプロフェッショナルとしてキャリアを進めます。

機電職は建設物を作るための建設機械・電気設備を取り扱います。タワークレーンやトンネルを掘るシールドマシン等、現場にベストな機械・電気設備を導入・管理する仕事です。

電気系出身の方はさまざまな活躍の場があるのでご相談いただければと思います。弊社の代表的な建築の写真です。最近注目されていた大阪万博にも携わり、他社と協力して大屋根リングや複数のパビリオン等も建築しています。



東京スカイツリー



エスコンフィールド HOKKAIDO

採用情報および連絡先：

大林組設備職キャリアイベント担当

TEL：03-5769-1811

mail：setsubi-career@ml.obayashi.co.jp

【組織の魅力】

建物に命を吹き込む プロデューサー

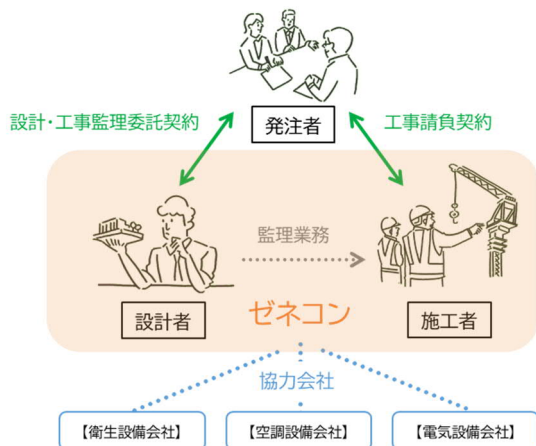
執筆責任：(株)大林組 設備リニューアル企画室
設備企画部 人事企画課 軒山幸一

大林組って？

大阪創業で 130 年を超える歴史がある会社です。スーパーゼネコンの一角です。代表的な建物として東京スカイツリー、エスコンフィールド HOKKAIDO、熊本城があります。「初」めてに挑戦していく会社です！

ゼネコンって？

ゼネラルコンダクターの略で、元方請負事業者を表します。完成した製品を販売するのではなく、専門工事会社と協力して工事を進め、完成品を納めることを約束して工事を請け負います。



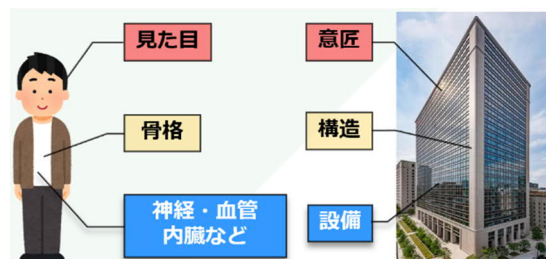
建築・土木以外も活躍できるの？

活躍できます！特に設備職・機電職として機械・電気・情報系の方が多く活躍中です。設備職

は建物内部の空調・水・電気を担当し、機電職は建設物を造る際の大型建設機械を担当します。

設備職って何をするの？

建物に「命」を吹き込みます。水・空調・電気など、利用者へ快適な空間を提供できるよう。設備機器を計画・図面化し、建物の内部へ実現していきます！現在の建物は高度化していて、建築・機械・電気・情報・化学といった様々な知識が使われています。



建築を知らなくてもやっていけるの？

問題ありません！集合研修は 1・3・5 年目にあり、設備職の軸となる業務「設計」「施工管理」「見積もり」を 1 年ずつ経験するジョブローテーション制度があり、いろいろな業務を経験してキャリアを積むことができます。

社員が建設業・大林組を目指したきっかけ

大きな「モノ」を造りたいという想いから建物へ興味を持ち、業務規模や現場での一体感に魅了され、建設業へ。大林組は、幅広い事業、充実した教育制度、人を大事にする理念に惹かれて志望。業務を経験して、社員から後輩へ伝えたいこと

建設業は建築・土木学科だけが活躍する業界ではなく、電気や機械の専門的な知識を使って、不便を便利へ、災害等から人を守る建物を一緒に造りましょう！未知の業界かと思いますが、上司や先輩・同期へ相談すれば、解決できます！建設業の魅力に触れて、皆さんと共に働ける日を楽しみにしています！